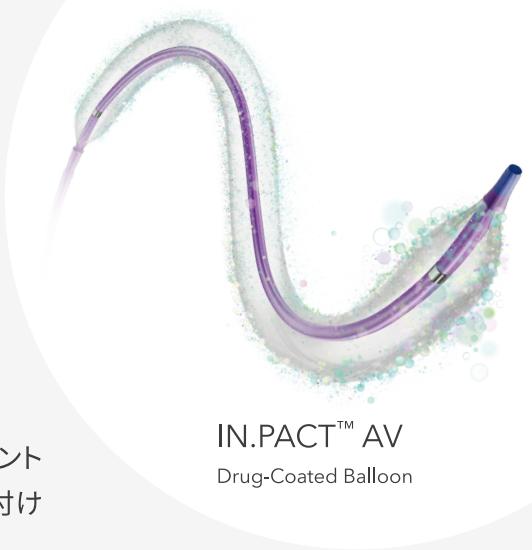


IN.PACT™ AV DCB 実施基準教育プログラム

IN.PACT AV 薬剤コーティングバルーンカテーテルは、承認条件に基づく“シャントDCB適正使用指針”に則り、すべてのユーザーにトレーニングの受講が義務付けられています。

トレーニングの受講には、オンライン登録が必要です。本サイトでは、申込みから修了まで一貫して行えます。



IN.PACT™ AV
Drug-Coated Balloon

IN.PACT AV DCB実施基準教育プログラムへの登録

下記URLにアクセスし、当プログラムへの登録をお願いします。

<https://www.avaccess-dcb-net.jp>



ご登録に際して

実施基準教育プログラムの受講には、登録が必要です。

当プログラムを受講（登録）するためには、ご所属施設が下記施設基準に該当し、ご登録者が下記の術者基準のいずれかに該当している必要があります。

[施設基準]

- 合併症が生じた際に、再建等の対応が自施設で可能であること、もしくは対応可能な施設と連携していること
- X線透視装置を備えていること
- シャントPTAを施行している施設であること

[術者基準]

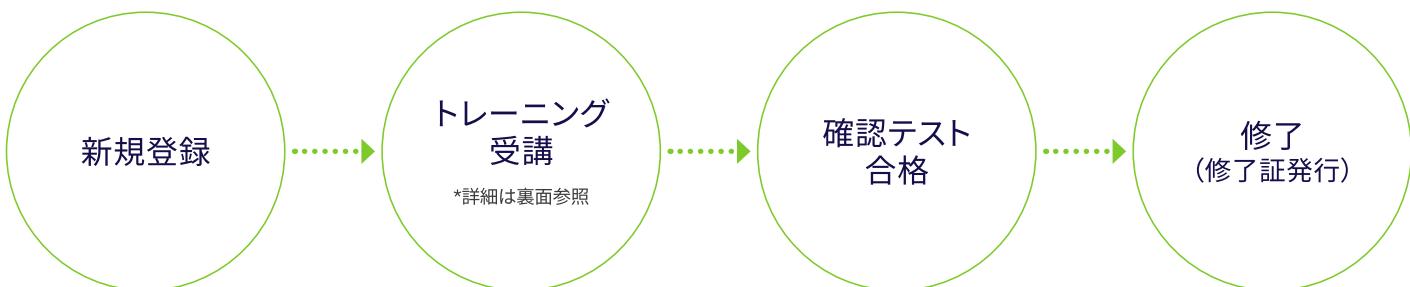
- 日本心血管インターベンション治療学会認定医
- 日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医
- 日本血管外科学会血管内治療認定医
- 日本透析医学会VA血管内治療認定医
- 日本透析アクセス医学会VA血管内治療認定医
- 透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会VAIVT血管内治療医



受講のながれ

- “新規登録”を行い、パスワードを取得してください。
- 登録いただいたユーザーID及びパスワードを入力の上、ログインしてください。
(新規登録後、続けて受講いただくことも可能です。)
- 実施基準教育プログラムのオンライン・トレーニングを受講後、“確認テスト”に合格いただき修了となります。
- 修了証は、本サイトより出力可能です。

全ユーザー



IN.PACT AV DCB 実施基準教育プログラム

トレーニングについて

- 当該サイト上で受講(オンライン・トレーニング)いただけます。
- 「受講する」ボタンをクリックして各トレーニングを受講してください。
- 動画の再生には、MP4形式の動画が再生可能なブラウザをご利用ください。
- 確認テストは、トレーニング受講後にのみ受験可能となります。

シャントDCB適正使用指針

適応

- DCBを使用する前に、優先すべきその他の治療(再建、バルーン拡張、カッティングバルーン、スリッピング防止型バルーン、等)がないか十分に検討すること。
- DCBを使用しても開存期間延長効果が得られないと判断した場合にむやみに繰り返しDCBで治療せず、再建などの適切な治療を行うこと。
- 原則として、再狭窄病変に使用することが望ましい。
- 血栓性閉塞病変には使用しない。
- 狭窄率50%以上、病変長10cm以下の病変に使用する。
- バルーンによる前拡張で30%未満の残存狭窄で重篤解離が無い病変にDCBを使用する。

施設基準

- 合併症が生じた際に、再建等の対応が自施設で可能であること、もしくは対応可能な施設と連携していること。
- X線透視装置を備えていること。
- シャントPTAを施行している施設であること。

術者基準

- 日本心血管インターベンション治療学会認定医、日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医、日本血管外科学会血管内治療認定医、日本透析医学会VA血管内治療認定医、日本透析アクセス医学会VA血管内治療認定医、透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会VAIVT血管内治療医
- 日本メドトロニック株式会社が行った教育コースを受講していること。

制定:2020年12月15日

改訂:2022年9月13日

改訂:2023年10月13日



日本メドトロニック株式会社

問合せ先:rs.avdcb-net@medtronic.com

販売名:IN.PACT AV薬剤コーティングバルーンカテーテル
医療機器承認番号:30200BZX00309000



medtronic.co.jp

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。
本製品の使用に際しては、関連学会により策定された適正使用指針を遵守ください。
© 2021-2023 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。
TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。